



サイエンスカフェ

science Café

サイエンスカフェとは？

(Science Cafe, Café Scientifique)

九州工業大学情報工学部では、
最先端の研究者の話を気軽にきける機会として
『サイエンスカフェ』を開催しています。

一般の方々が科学者と、お茶やコーヒーを飲みながら、気軽に科学について語り合うことで、コミュニケーションをとる試みです。

1998年前後にイギリス、フランスではじまり、その後ヨーロッパを中心にアメリカ、カナダ、インド、オーストラリアなど世界各地に広がり、日本では2004年に京都で始められたのが最初といわれています。

講演会やセミナーなどとは異なり、一般の方々の輪の中に科学者が加わり、科学の話題を提供しながら、参加者みんなで考えることをとおして、科学への関心と理解を深めようというものです。科学を身近に楽しめるイベントとして注目されています。

第49回 サイエンスカフェ @九工大情報工学部

- 日 時：2018年 11月 9日(金)
18:00 ~ 19:30
- 場 所：九州工業大学・飯塚キャンパス
ラーニングアゴラ棟 飯塚市川津 680-4
- テーマ：「“流れ”を視る、理解する、操る。」
- ゲスト：^{ふち わき} 正樹 氏 ^{まさ き}

(情報工学研究院
機械情報工学研究系 教授)

参加費用 **無料** コーヒー・お菓子つき

どなたでも参加いただけます。学校、お仕事、
買い物帰りなど、お気軽にお越しください。

- 申込み 必要 (定員20名)

申込み・お問い合わせ先 情報工学部 広報室

電 話：0948-29-7509 (平日10:00~17:00)
メー ル：sciencecafe@pr.iizuka.kyutech.ac.jp
Web : <http://www.iizuka.kyutech.ac.jp/pr/sciencecafe>



ゲスト紹介

^{ふち わき} ^{まさ き}
正樹 氏

情報工学研究院
機械情報工学研究系
教授

水や空気の流れは、水車、風車、タービンを回転させ、電気を生み出すだけでなく、航空機、自動車、新幹線のデザインにも、その流れが大いに利用されています。

しかしながら、水や空気の流れは、我々の目で見ることにはできません。

目に見えない流れを、特殊な方法により、直接視る(可視化する)ことで、その流れを理解し、流れを操ることが可能となり、工学的機器の設計に貢献できます。

その流れの科学についてお話します。

